

平成24年8月10日

報道各位

国立大学法人 岐阜大学
株式会社 十六銀行

「太陽光発電について学ぶ科学講座」を開催します！（取材のお願い）

国立大学法人岐阜大学（学長 森秀樹）と株式会社十六銀行（頭取 堀江博海）は、連携して下記のとおり、科学講座「お天気のみみつ〜太陽光発電とお天気の関係は〜」を開催します。つきましては、ご多忙中の折恐縮ですが、当日ご取材いただきたく、ご案内申し上げます。

このほど（独）科学技術振興機構（以下 JST）が全国から募集した科学技術コミュニケーション推進事業に、岐阜大学の企画した事業が採択されました。

この事業募集には全国から 28 件の応募があり、その中から、岐阜大学の企画のテーマの独自性や発展可能性が評価され、審査を経て選ばれたものです。

「清流の国ぎふエネルギー・環境科学ネットワーク」と名づけられたこの事業は、エネルギーと環境に関連した科学技術の知識を、若年層や一般の人に伝えることを目的としています。

本件は、この事業のスタートイベントとして開催されるもので、今回は、本事業への参加機関である十六銀行と共催するものです。

記

1. 日時 平成24年8月26日（日） 午前10:00～12:00
2. 会場 十六銀行 羽島支店（羽島市福寿町浅平3-45）
3. 名称 JST-岐阜大学「清流の国ぎふエネルギー・環境科学ネットワーク」事業
十六銀行親子講座 お天気のみみつ〜太陽光発電とお天気の関係は〜
4. 講師 岐阜大学 大学院工学研究科 小林智尚 教授
5. 対象 小学4年生～中学生 の親子（先着順で参加募集中）

- 「清流の国ぎふエネルギー・環境科学ネットワーク」事業について
運営機関は岐阜大学。岐阜県などの連携自治体や参加機関（*）と協力し、科学技術の講義や体験を通して、エネルギーと環境問題を岐阜県民に対し広く周知するネットワーク形成を目指す。

（*）十六銀行は民間企業として唯一の参加機関であり、他に岐阜県先端科学技術体験センター、NPO 法人 e-plus 生涯学習研究所、岐阜大学地域交流協力会が参加

- 十六銀行羽島支店について
十六銀行羽島支店は平成24年8月6日に移転新築オープンしたばかりの店舗。環境配慮型の店舗として、7.5kWの太陽光発電装置が設置されている。今回の科学講座では実際の太陽光発電装置を用いた実験も行われる。

以上

※本案内は、岐阜県政記者クラブ、岐阜経済記者クラブにて配布しております。

<お問い合わせ先>

国立大学法人 岐阜大学 研究推進・社会連携機構

未来型太陽光発電システム研究センター

（TEL：058-293-2697 担当：）

株式会社十六銀行 経営企画部ブランド戦略室

（TEL：058-266-2512）